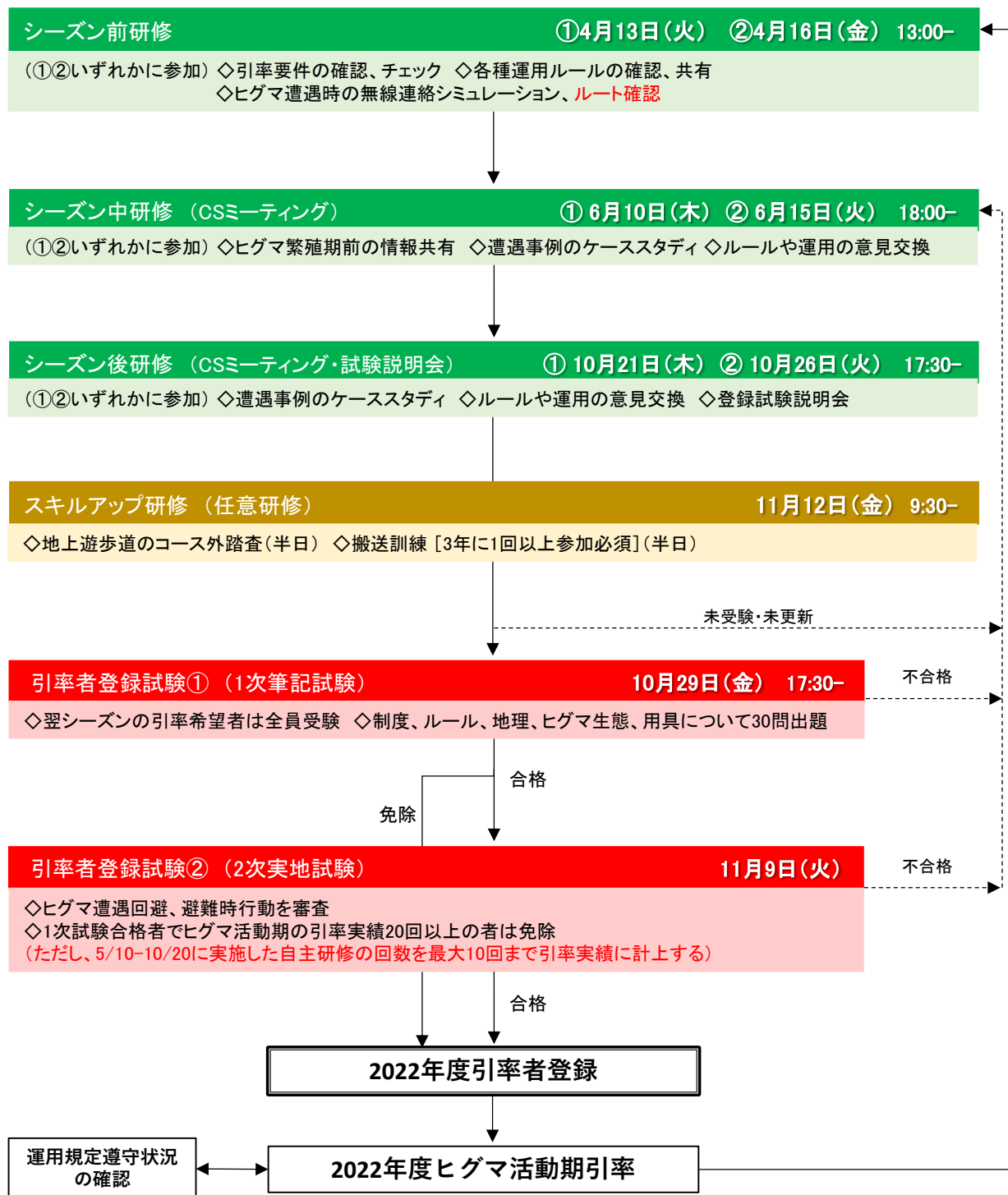


2021年度 登録引率者の研修・更新スケジュール



凡 例

必須研修	登録試験
任意研修	

2021 年度 既存の登録引率者の研修カリキュラムと試験要領

既に登録引率者として登録されている者に対し、シーズン前・シーズン中・シーズン後に、制度等の確認や引率者個人のスキル及び制度のレベルアップを目的とした研修を行う。登録引率者向け研修は、知床五湖登録引率者審査部会が主催する。

シーズン前研修 ○ 2回に分け実施し、うち1回の参加必須	
座学・実習 (2.5 時間)	①受付 (引率要件の確認) ・クマスプレーの有効期限、賠償責任保険の加入状況、救命救急講習の受講状況 (普通救命救急講習又はそれに準ずる講習を受講していること (期限内に限る)) ②基本ルール・変更点の確認 ③ヒグマの現状、情報共有方法の説明 ④知床五湖 FH での手続、予約システムの利用方法等の確認 ⑤無線連絡方法の確認・事故発生シミュレーション・ルート確認
シーズン中研修 (ヒグマ遭遇ケーススタディミーティング①) ○ヒグマ遭遇事例のケーススタディと基本ルールに関する意見交換会 ○ 2回に分け実施し、うち1回の参加必須	
座学 (各 2 時間)	①ヒグマ繁殖期前の情報共有 ②知床五湖登録引率者間で遭遇事例について意見交換 ③基本ルール・運用に対する意見交換 ④基本ルールの審査部会への提言 ※事前にメーリングリスト等を用いて情報の提供・共有を行うことで、スムーズかつ効果的な議論を目指す。 ※状況に応じてリモート又はレポート提出等の代替研修とする。
シーズン後研修 (ヒグマ遭遇ケーススタディミーティング②) ○ヒグマ遭遇事例のケーススタディと基本ルールに関する意見交換会 ○ 2回に分け実施し、うち1回の参加必須	
座学 (各 2 時間)	①知床五湖登録引率者間で遭遇事例について意見交換 ②基本ルール・運用に対する意見交換 ③基本ルールの審査部会への提言 ※事前にメーリングリスト等を用いて情報の提供・共有を行うことで、スムーズかつ効果的な議論を目指す。 ※状況に応じてリモート又はレポート提出等の代替研修とする。

スキルアップ研修（任意） ○本研修は任意研修とするが、搬送訓練は少なくとも3年に1度は受講するものとする。	
実地 (1日)	① 実地踏査－遊歩道外の地理的感覚の習得、緊急時の対応訓練。 ② 搬送訓練－緊急時の対応訓練

引率者登録試験 1（筆記） 翌シーズン引率希望者全員が受験	
1次試験 (筆記)	<p><u>受験資格</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該年度の新規養成研修の修了登録をされた者 ・当該年度の登録引率者のうち、当該年度のシーズン前・中・後の研修の受講者 ・過年度の引率登録の未更新者のうち、当該年度のシーズン中・後研修の受講者 ・過去3ヵ年の新規養成研修修了者のうち、当該年度のシーズン中・後研修の受講者 ・翌年度のシーズン前・中研修を受講すること <p><u>試験内容</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度、ルール、ヒグマ生態、地理、用具等について択一形式で30問を出題。27問以上の正答で合格。 <p><u>試験料</u>：3,000円</p>

引率者登録試験 2（実地） 当該年度ヒグマ活動期の引率規定回数 20 回以上の登録引率者は免除（ただし、5/10～10/20 に実施した自主研修の回数を最大 10 回まで引率回数に計上する）	
2次試験 (実地) *閉園後に実施	<p><u>受験資格</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該年度の引率者登録試験（筆記）合格者 <p><u>試験内容</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒグマ遭遇回避術、避難時行動等について審査員3名がそれぞれ採点し、その合計を評価。 ・審査は、予め設定された確認項目及び試験全般における姿勢や対応の総合評価項目について、減点方式で採点し、8割で合格。